

令和 7 年 度 事 業 計 画

本協会は、スポーツに親しみ市民の健康と体力づくりを推進するため、スポーツの啓発普及と競技力の向上に向けた事業を実施する。また、大町市第5次総合計画に掲げる市の将来像「未来を育む ひとが輝く 信濃おおまち」の実現を目指すため、スポーツを通じ地域の活力と連帯感を生み出す力を結集する。

事業の実施にあたっては、市及び教育委員会や関係機関、団体と連携し、市民の健康づくりとスポーツの普及振興を推進する。特に少年期におけるスポーツは、心身の健やかな成長に欠くことのできない人間形成の場である。少子化の及ぼす影響は大きいが、学校部活動の地域展開が円滑に進むよう加盟団体や学校、少年団、スポーツクラブ等とも連携を深め、なお一層スポーツの楽しさを知り経験する場の提供に努める。

さらに、大町アルプスマラソンの事務局として、会員や市民の皆さんの協力を得て地域活性化に向けた取り組みを推進する。また、「いつでも、どこでも、だれでも、いつまでも」気軽にスポーツに親しめる環境づくりを進めるため、情報の提供や教室、講座、スポーツイベント等を開催し、市民のスポーツに対する関心を高め健康の増進を図る事業を推進する。

1 加盟団体の育成強化

市民が参加できるスポーツを推進する組織である、スポーツ協会加盟団体の組織強化や事業の支援を行いスポーツ人口の増加と充実を図るとともに、未加盟種目の組織化と加入を促進する。

2 専門委員会の充実

- (1) 総務財政委員会は、適正な事業遂行と健全財政に努める。
- (2) 競技委員会は、競技力向上のため各加盟団体との連携を密にして、競技団体の育成強化と各種競技会の開催に努める。
- (3) 指導普及委員会は、スポーツ人口の拡大と指導者の養成等を図るため、スポーツ講演会やイベント、各種教室、講習会を開催する。
- (4) 広報委員会は、「スポーツおおまち」等を通しスポーツ活動の啓発と普及に努める。

3 市民スポーツ祭の開催

市民のスポーツ活動を推進するため、令和7年度大町市民スポーツ祭を市及び教育委員会とともに開催し、競技人口の拡大と競技力の向上を図る。

4 スポーツ環境の整備と重点事業

(1) スポーツ教室の開設

地域におけるスポーツ活動の普及振興と、市民誰もがスポーツに参加できる実践の機会を提供するため、各種スポーツ教室の開設を支援し、競技人口の拡大やスポーツへの関心を高める。

(2) スポーツ大会への支援

スポーツの振興と競技力向上を図るため、加盟団体が行なう各種スポーツ大会の開催に対し、運営への補助を行なう。

(3) スポーツ活動の普及啓発

- ・市民のスポーツへの啓発と普及を図るため、広報紙、「スポーツおおまち」を発行し活動を報告する。
- ・ホームページを活用したスポーツ大会や教室などの情報発信の強化を図る。

(4) スポーツ指導者の養成及び組織体制の整備

地域スポーツ指導者の養成と資質の向上を図るため、各種講習会、研修会の開催を支援するとともに、スポーツ指導者の組織体制の整備を図る。

(5) スポーツ功労者の表彰並びに激励

スポーツの振興に功労のあった個人及び団体に対し表彰を行い、一層のスポーツ振興を図る。また、国スポ出場選手の激励会を市と共催で開催する。

5 スポーツ少年団の育成

(1) スポーツを通じて健康で明るい青少年の健全な育成を図るため、スポーツの普及啓発に努め、スポーツ少年団の加入促進と、組織の拡充や充実強化を図る。

(2) 指導者及びリーダーの養成を図るため、積極的に全国大会等への参加に努め、研修と交流を深める。

(3) 学校部活動の地域展開への対応について、大町スポーツクラブや関係団体との情報共有や連携を深める。

6 総合型地域スポーツクラブ（大町スポーツクラブ）の育成

(1) 青少年の健全育成とスポーツ活動を推進するため、総合型地域スポーツクラブの育成と活動支援を行なう。

(2) 学校部活動の地域展開への対応について、スポーツ少年団や関係団体との情報共有や連携を深める。

7 令和7年度大北スポーツ競技会参加と協力

8 市及び教育委員会との連携

(1) 市及び教育委員会の体育・スポーツ振興施策と連携し、市民の健康増進とスポーツの振興に努める。

(2) 体育施設の維持管理と適切な利用

会員が使用する体育施設については、大事に使用するとともに使用規則を守り、それぞれの団体が施設の清掃は勿論その整備に努め、施設の維持管理に協力する。

(3) 体育施設の整備拡充

体育施設の整備について、教育委員会と連携し整備拡充を図る。29年度に第二屋内運動場が完成、2年度にテニスコートの人工芝整備がなされ、市民がスポーツを楽しむ場所が整い、利便が向上したことをふまえ、今後更にいっそうの事業の推進に取り組む。

(4) 中学校運動部活の地域展開への対応

中学校運動部活の地域展開について、7年度に予定される大町市学校部活動地

域展開推進協議会に関わり、制度の整備や学校・保護者・地域間の連携、指導者の確保など様々な課題がある中で、子ども達がよりスポーツに関わり、生涯にわたってスポーツに親しむことができるよう協力・支援する。

9 大町アルプスマラソン事業の推進

大町アルプスマラソンを市の「市民が主役のまちづくり」事業として捉え、スポーツ協会は地域の活性化に向けて積極的な取り組みと支援を行なう。

10 「奥原希望さんを応援する会」の事業推進

3大会連続出場となるパリオリンピック2024への出場は果たせなかったが、引き続き世界を舞台に活躍する奥原希望さんを応援し、素晴らしい成績を残せるよう支援していく。

11 第82回国民スポーツ大会への協力

2028年に開催される第82回国民スポーツ大会、第27回全国障害者スポーツ大会において、当市ではサッカー少年女子、バレーボール6人制成年男子、スポーツクライミング及びバレーボール精神障がい区分の開催が予定されており、本年度からは実行委員会も設立される。当協会としても、国スポ・全障スポに向け、市及び教育委員会と協力して取り組みを進める。

12 関連事業の推進

- (1) 第二屋内運動場の管理
- (2) 各種イベント等への参加及びその他関係団体への協力
- (3) スポーツの振興に関する事業等への後援
- (4) スポーツ飲料等の自動販売機の利用促進による収入の確保
- (5) 松本山雅と地域スポーツ活動の活性化について連携を図り推進する。